

あだちどまんなか



中島根

平成29年1月10日
足立区立中島根小学校
校長 武井利依
平成28年度1月号

しのたま くんし じょうたつ しょうじん かたつ
子曰わく、君子は上達す。小人は下達す。

校長 武井利依

あけましておめでとうございます。ご家族お揃いで新年をお迎えになられたことでしょう。行く末に思いを馳せ、ゆっくり語り合われたことと思います。

世界規模で考えると様々な変革が起こるのであろう今年こそ、自分をしっかりとをもって、他の影響を受けず揺らぐことのない生活を送りたいものです。近い将来だけではなく、自分自身ではまだ思い描くことのできない遠い将来にもどうありたいかと心に決めて前進し、今日できることを一つ一つ積み上げていくことを心がけていきたいと考えています。

さて、今年の干支は「丁酉（ひのととり）」です。「丁」は「すくすくと伸びる茎がしっかりした状態」で、「酉」は秋の季節、夕方の時刻を表しているとのこと。一日の終わり、西に太陽が沈む頃に水汲みに行ってお飯を作るという習慣から西の方向を指すようになったと言われています。農作物の成長過程の10番目であり、「果実が極限まで熟した状態・酒熟して気の漏れる状態」に由来しています。良くないことが『さる』年を越えた今年こそ、小さな努力を積み重ね、日々を大切に過ごし、子ども達全員が個々のよさを十分に伸ばし、実を結んでいけるように願っています。今年もどうぞよろしく願いいたします。

今年最初に紹介する章句には、論語に多い「君子」と「小人」が登場します。「君子」は理想の人物像で思いやりの気持ちがあり、正しい行いができ、理想の生き方を求め、それを実行している人ととらえています。「小人」は、その対極にあり、良くない行いをしてしまう人ととらえています。人間関係も大きく二つに分けて考えることができます。いいライバル関係を築き切磋琢磨し合い、上へ上へと昇っていくことができる関係が君子的です。反対に、たがいに足を引っ張り合い、どんどん低いところに落ち込んでいってしまう関係が小人的です。

この章句では、孔子先生は「君子は上へ上へと達し、小人は下へ下へと達する」とおっしゃっています。学校生活のように、同年代の児童・生徒が長い時間を共有し、密接に関わっている環境では、この関係が濃くなります。よい雰囲気を作り出せると、自主的になり、よい影響を与え合うことにつながります。教師や周囲の大人に左右されることなく、関係性が上へ上へと切り替わっていきます。一方、一部の児童・生徒の良くない行動が黙認されてしまうような環境では、他の児童・生徒にとっても良くないことが当たり前になってしまい、好ましくない方向へと向かってしまいます。今後、もっと大きな社会に出ていく時には、誰のせいにもできなくなります。頼りにできるのは正しい判断ができる自分自身かもしれません。今、自分自身が身を置いている人間関係を考えた時に、「上達」している環境なのか、「下達」するだけの環境なのか、客観的に判断できるかどうかは自分自身を知る鑑にもなるのです。

今週末の土曜授業では、お子さんの学習の様子を新たな目でもご覧いただければ幸いです。

1月の生活目標：あいさつや言葉づかいに気をつけましょう

1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
8	9 成人の日	10 SC 給食始 安全指導	11 あだち 4時間授業 交通安全教室 1・2・4年	12 避難訓練 計測6年 PTA 新春懇談会	13 SC 租税教室6年 計測5年	14 土曜授業 席書会6年 お話会 3・4年
15 善行青少年 表彰授賞式 男子サッカー 大会予選	16 席書会 3・4・5年 計測4年	17 SC 短縮・補習授業 社会科見学6年 カレー出前授業 5年	18 SSW クラブ活動 (3年見学) カレー出前授業 5年 アミサン教室 計測2年	19 計測1年	20 SC コシヒカリ 給食	21
22	23 委員会活動 書き初め展始 もりもり給食 ウィーク始	24 SC 短縮・補習授業	25 あだち 4時間授業	26 短縮 ・補習授業	27 SC	28 あだち 男子サッカー 大会決勝 将棋大会
29 環境かるた 大会	30 短縮 5時間授業	31 SC SSW 短縮 5時間授業 ロング集会	SCはスクールカウンセラー 「あだち」はあだち小学生基礎学習教室です。 SSWはスクールソーシャルワーカー来校の日です。			

※書き初め展…1月23日から2月3日まで(土日除く)

※もりもり給食ウィーク…1月23日から27日まで

三校連携事業 学習会&ビューティフルコンサート

12月10日(土)に保木間小学校にて三校連携事業「学習会&ビューティフルコンサート」が行われました。鴨下一郎医学博士に「心療内科から見た親子関係と子供の性格形成」というテーマでご講演いただき、多くの学びを得ることができました。続いて、保木間小学校の和太鼓クラブ、金管クラブ、六月中学校の吹奏楽部、中島根小学校のコーラス部の素晴らしい発表がありました。最後には三校と会場にいる全員で「ふるさと」を合唱しました。保護者・地域の方・教職員とが一堂に会す良い機会となりました。



全力の持久走大会

2年生担任 生島 靖裕

12月10日土曜日、朝から眩しいほどの晴天に恵まれて、中島根小学校持久走大会が開催されました。たくさんの保護者の方に応援していただき、子どもたちは全力で走ることができました。保護者の皆様にはお子さんの体調管理、子どもたちへの声援と、ご協力いただきありがとうございました。

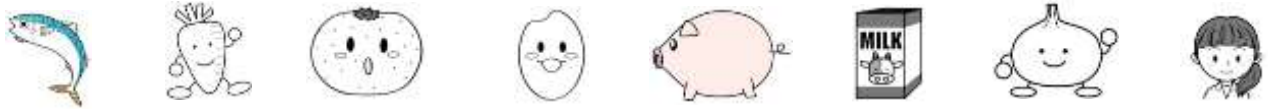
2年生は2回目の持久走大会でした。自分のペースで最後まで走りきることが持久走大会のめあてですが、子どもたちは昨年の順位を意識し、練習に取り組んでいました。体育や5分間運動で校庭をたくさん走っている児童を何人も見ることができました。5分間運動を終えて教室に戻ってくると、「持久走がんばりカード」に色を塗り、自分の頑張りを確認していました。合計100周以上走ることができた子もいて、頑張りが光っていました。

大会では、強い風にも負けず、元気いっぱいに走ることができました。上位をねらって全力で走った子や自分のペースで着実にゴールまで走った子など、それぞれのペースで走ることができました。この大会で、感じた達成感や悔しさなどを糧に3年生でより一層成長してほしいと思います。



子どもたちの成長を願って

栄養士 土屋貴子



あけましておめでとうございます。

2017年も中島根小学校の子どもたちが健やかに成長するために、一生懸命、食の面からサポートをしていきたいと思えます。

給食室は、今年の4月より新しいメンバーが加わり、7名の調理員と共に日々、おいしい給食を目指して奮闘中です。子どもたちの「おいしかったよ。」という声や、給食用のコメントカードに書いてくれるお手紙を読むこと、空になった食缶を見ることが、毎日の励みとなっています。

学校給食は好きなものだけが出るわけではありません。子どもたちが苦手な食材も出ます。しかしそれは子どもたちの成長に欠かせない栄養がたくさん含まれているからです。学校を卒業すると食の選択権は自分自身にあります。その時に偏った食生活にならないよう、正しい食の選択ができるようになるために、学校給食を通じて子どもたちに学んでもらいたいと思っています。そのために、給食では様々な食材を使い、いろいろな形を変えて提供しています。

中島根小学校では、少しでも給食が楽しくなるように、野菜のさやむきや、皮むきなどの体験活動を行うとともに、セレクト給食やリクエスト献立、お誕生日給食、もりもり給食、また、足立区の協力を得て、足立区産小松菜給食や魚沼産コシヒカリ給食、旬の野菜を使った野菜の日給食などを行っています。また、給食試食会や親子料理教室などを開催したり、近隣の保育園との交流給食も行ったり、地域の方や保護者の方と接する機会も増やしています。今月はもりもり給食ウィークを予定しています。「児童の食に対する意識や食べる意欲の向上を図り、より良い給食環境を確立すること」を目的としています。6月の時には給食委員がバランスのとれた食事の話をしました。今回も楽しい取り組みにしていきたいと思っています。

「食べることは生きること」。子どもたちの成長を願って、これからも安心、安全、おいしい給食を目指し、栄養士、調理員一同、頑張っていきたいと思えます。